

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。</p> <p>イ、個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。</p> <p>ロ、組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態です信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・グローバルREIT・オープン （毎月分配型） 〈愛称：世界の街並み〉

運用報告書（全体版）

第111期（決算日	2014年10月15日）
第112期（決算日	2014年11月17日）
第113期（決算日	2014年12月15日）
第114期（決算日	2015年1月15日）
第115期（決算日	2015年2月16日）
第116期（決算日	2015年3月16日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・グローバルREIT・オープン（毎月分配型）〈愛称：世界の街並み〉」は、このたび、第116期の決算を行ないました。

ここに、第111期～第116期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み 騰 率	(参考指数)	騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
87期末(2012年10月15日)	3,331	30	△ 2.3	10,195	△ 3.5	96.7	193,522
88期末(2012年11月15日)	3,328	30	0.8	10,196	0.0	97.3	181,105
89期末(2012年12月17日)	3,597	30	9.0	11,116	9.0	97.9	184,865
90期末(2013年1月15日)	3,913	30	9.6	12,369	11.3	97.3	193,733
91期末(2013年2月15日)	4,061	30	4.5	13,094	5.9	97.7	190,387
92期末(2013年3月15日)	4,202	40	4.5	13,687	4.5	97.8	187,620
93期末(2013年4月15日)	4,465	40	7.2	14,815	8.2	97.5	195,696
94期末(2013年5月15日)	4,722	40	6.7	15,920	7.5	97.0	203,707
95期末(2013年6月17日)	3,949	40	△15.5	13,443	△15.6	98.5	166,359
96期末(2013年7月16日)	4,166	40	6.5	14,456	7.5	97.1	173,678
97期末(2013年8月15日)	3,917	40	△ 5.0	13,540	△ 6.3	97.7	161,185
98期末(2013年9月17日)	3,926	40	1.3	13,715	1.3	97.5	159,778
99期末(2013年10月15日)	3,984	40	2.5	13,977	1.9	98.1	160,392
100期末(2013年11月15日)	4,005	40	1.5	14,183	1.5	98.0	158,543
101期末(2013年12月16日)	3,890	40	△ 1.9	13,914	△ 1.9	97.5	149,820
102期末(2014年1月15日)	4,030	40	4.6	14,609	5.0	97.4	150,082
103期末(2014年2月17日)	4,047	40	1.4	14,820	1.4	97.5	149,236
104期末(2014年3月17日)	4,022	40	0.4	14,976	1.1	97.7	145,564
105期末(2014年4月15日)	4,081	40	2.5	15,332	2.4	97.1	146,285
106期末(2014年5月15日)	4,237	40	4.8	16,052	4.7	97.7	150,245
107期末(2014年6月16日)	4,219	40	0.5	16,186	0.8	97.2	147,462
108期末(2014年7月15日)	4,265	40	2.0	16,578	2.4	98.1	148,405
109期末(2014年8月15日)	4,262	40	0.9	16,780	1.2	97.6	146,997
110期末(2014年9月16日)	4,267	40	1.1	16,933	0.9	97.1	144,910
111期末(2014年10月15日)	4,170	40	△ 1.3	16,969	0.2	97.4	141,134
112期末(2014年11月17日)	4,765	40	15.2	19,375	14.2	98.2	156,487
113期末(2014年12月15日)	4,857	40	2.8	20,066	3.6	97.5	156,844
114期末(2015年1月15日)	5,018	50	4.3	21,237	5.8	97.3	160,582
115期末(2015年2月16日)	5,113	50	2.9	21,484	1.2	97.3	164,217
116期末(2015年3月16日)	4,987	50	△ 1.5	21,170	△ 1.5	98.2	160,152

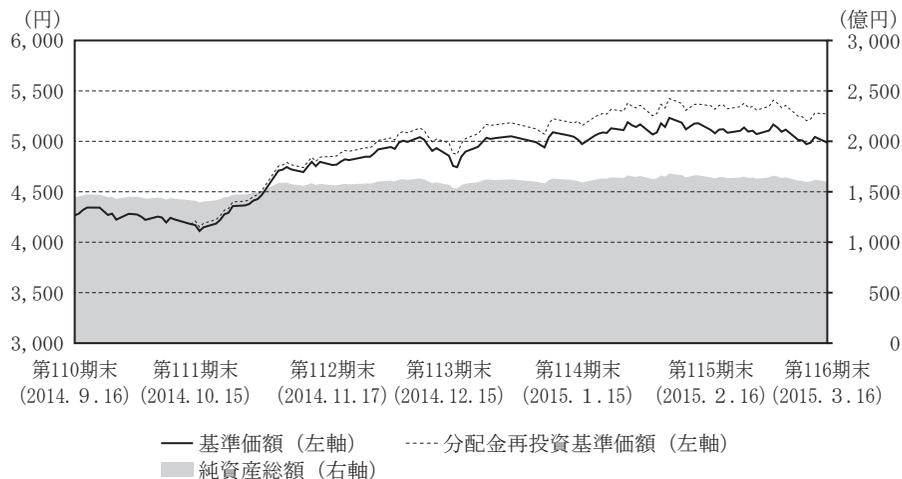
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S&P先進国REIT指数(除く日本、円換算)は、S&P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S&P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

■ 当作成期間（第111期～第116期）中の基準価額と市況の推移



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 REIT 指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第111期	(期首) 2014年9月16日	円 4,267	% —	16,933	% —	% 97.1
	9月末	4,279	0.3	17,021	0.5	97.2
	(期末) 2014年10月15日	4,210	△ 1.3	16,969	0.2	97.4
第112期	(期首) 2014年10月15日	4,170	—	16,969	—	97.4
	10月末	4,469	7.2	18,077	6.5	96.9
	(期末) 2014年11月17日	4,805	15.2	19,375	14.2	98.2
第113期	(期首) 2014年11月17日	4,765	—	19,375	—	98.2
	11月末	4,920	3.3	20,075	3.6	97.3
	(期末) 2014年12月15日	4,897	2.8	20,066	3.6	97.5
第114期	(期首) 2014年12月15日	4,857	—	20,066	—	97.5
	12月末	5,050	4.0	21,015	4.7	96.7
	(期末) 2015年1月15日	5,068	4.3	21,237	5.8	97.3
第115期	(期首) 2015年1月15日	5,018	—	21,237	—	97.3
	1月末	5,168	3.0	21,855	2.9	97.2
	(期末) 2015年2月16日	5,163	2.9	21,484	1.2	97.3
第116期	(期首) 2015年2月16日	5,113	—	21,484	—	97.3
	2月末	5,072	△ 0.8	21,157	△ 1.5	97.1
	(期末) 2015年3月16日	5,037	△ 1.5	21,170	△ 1.5	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第111期首：4,267円 第116期末：4,987円（既払分配金270円） 騰落率：23.6%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

欧州を中心に海外リート市況が上昇したことに加えて、為替相場で米ドルなどに対して円安に振れたことがプラスに寄与し、当作成期間の基準価額は大幅に値上がりしました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。第111期首から2014年9月下旬にかけて、米国の量的金融緩和策の終了が近づく中、米国の堅調な経済指標を受けて利上げ開始時期やその後の利上げペースに対する投資家の警戒が強まったため、海外リート市況は下落して始まりました。しかしその後は、米国経済には今後予想される利上げの影響を吸収するだけの力強さがあるとの見方が広まり市況が上昇に転じると、10月末の日銀の追加金融緩和を受けてECB（欧州中央銀行）の追加金融緩和に対する期待も強まったうえ、世界的に長期国債利回りが低下したことが支援材料となり、市場は力強く上昇しました。2015年2月から第116期末にかけては、米国の利上げ時期が近づいているとの見方を背景に長期国債利回りが上昇に転じたことがマイナス要因となり、市況は上昇幅を縮小しました。

市場別では、各国・地域とも大きく上昇しましたが、ECBが2015年1月に国債買い入れを含む量的金融緩和策の導入を発表したことが好感され、フランスなどユーロ圏の上昇率が大きくなりました。一方、中国経済の減速に対する懸念から香港やシンガポールは小幅の上昇にとどまりました。

○為替相場

為替相場では米ドル独歩高の展開となりました。米ドルは量的金融緩和策の終了や将来の利上げ観測の強まりを背景に買われました。米ドル円は、日銀の追加金融緩和も円売り米ドル買い要因となり、円安米ドル高が進みました。ユーロ円は、デフレ回避のためECBが国債購入策を含む量的金融緩和の導入を2015年1月に発表したことがユーロ売り要因となり、2015年1月以降に円高ユーロ安に大きく振れました。その他の通貨では、将来的な利上げ観測が根強い英ポンドは買われて小幅の円安英ポンド高となりましたが、RBA（オーストラリア中央銀行）が利下げを実施したオーストラリア・ドルは売られて小幅の円高オーストラリア・ドル安に振れました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

世界のリート市場は中長期的に魅力的であると考えており、高位の組入比率を維持する方針です。また、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしてポートフォリオを構築する方針です。

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行ないました。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

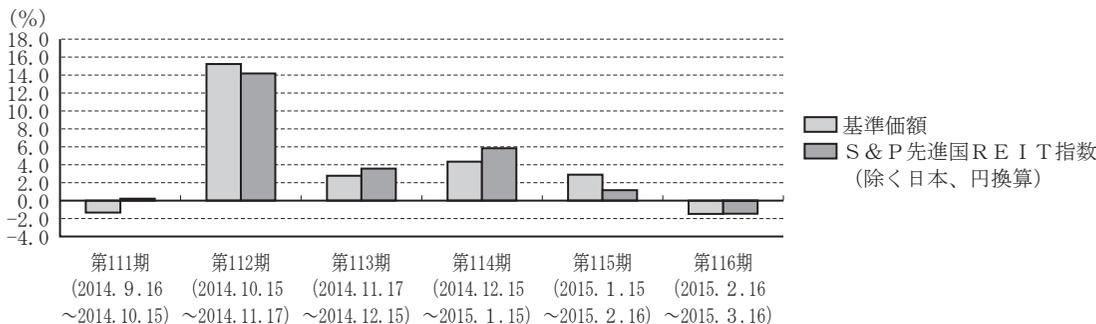
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないましたが、ECBによる追加金融緩和と景気持ち直しへの期待から、割安感のあるイタリアのオフィスリートやベルギーの産業施設リートを新たに組入れたほか

フランスの商業施設リートなどを買い増し、ユーロ圏の組入比率を上げました。一方、リート価格の相対的な魅力度の観点から米国の大手商業施設リートやオーストラリアのオフィスリートを一部売却し、米国やオーストラリアの組入比率を下げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

1万口当り分配金（税込み）は、第111期～第113期はそれぞれ40円、第114期～第116期はそれぞれ50円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第111期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期
	2014年9月17日 ～2014年10月15日	2014年10月16日 ～2014年11月17日	2014年11月18日 ～2014年12月15日	2014年12月16日 ～2015年1月15日	2015年1月16日 ～2015年2月16日	2015年2月17日 ～2015年3月16日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	50	50	50
対基準価額比率（%）	0.95	0.83	0.82	0.99	0.97	0.99
当期の収益（円）	2	40	40	50	50	8
当期の収益以外（円）	37	—	—	—	—	41
翌期繰越分配対象額（円）	1,268	1,802	1,892	2,053	2,146	2,105

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2.88円	8.53円	10.94円	17.85円	10.08円	8.60円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	565.52	119.38	193.01	133.15	0.00
(c) 収益調整金	542.80	547.83	558.76	571.75	596.60	617.45
(d) 分配準備積立金	762.50	720.37	1,243.53	1,320.96	1,457.04	1,529.47
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,308.18	1,842.26	1,932.63	2,103.59	2,196.88	2,155.53
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,268.18	1,802.26	1,892.63	2,053.59	2,146.88	2,105.53

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では住宅施設やオフィスを保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設に加えてユーロ圏の商業施設、パリなど主要都市のオフィスを保有するリートに注目しています。

■1万口当りの費用の明細

項目	第111期～第116期		項目の概要
	(2014.9.17～2015.3.16)		
	金額	比率	
信託報酬	38円	0.790%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は4,808円です。
（投信会社）	(21)	(0.439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(15)	(0.312)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.038)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0.066	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（投資信託証券）	(3)	(0.066)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	1	0.018	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（投資信託証券）	(1)	(0.018)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.018	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	43	0.891	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年9月17日から2015年3月16日まで)

決算期	第111期～第116期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	142,848	260,000	10,241,167	18,985,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第111期～第116期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第110期末	第116期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	89,076,638	78,978,320	159,749,448

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年10月15日)、(2014年11月17日)、(2014年12月15日)、(2015年1月15日)、(2015年2月16日)、(2015年3月16日)現在

項目	第111期末	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末
(A) 資産	142,864,113,542円	158,711,236,272円	158,680,719,289円	162,708,304,287円	166,224,632,607円	162,188,520,789円
コール・ローン等	1,827,755,034	1,912,407,744	1,822,926,690	2,087,517,455	2,445,429,275	2,169,071,981
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	140,746,358,508	156,098,828,528	156,527,792,599	160,270,786,832	163,659,203,332	159,749,448,808
未収入金	290,000,000	700,000,000	330,000,000	350,000,000	120,000,000	270,000,000
(B) 負債	1,729,415,738	2,223,447,090	1,836,528,439	2,126,029,345	2,007,136,634	2,035,972,394
未払収益分配金	1,353,776,754	1,313,516,468	1,291,725,674	1,599,907,310	1,605,758,441	1,605,618,042
未払解約金	192,002,415	692,116,474	348,633,589	307,619,659	170,139,703	229,031,392
未払信託報酬	183,475,419	217,462,003	195,653,278	217,809,891	230,359,244	200,281,337
その他未払費用	161,150	352,145	515,898	692,485	879,246	1,041,623
(C) 純資産総額(A-B)	141,134,697,804	156,487,789,182	156,844,190,850	160,582,274,942	164,217,495,973	160,152,548,395
元本	338,444,188,540	328,379,117,152	322,931,418,617	319,981,462,175	321,151,688,330	321,123,608,578
次期繰越損益金	△197,309,490,736	△171,891,327,970	△166,087,227,767	△159,399,187,233	△156,934,192,357	△160,971,060,183
(D) 受益権総口数	338,444,188,540口	328,379,117,152口	322,931,418,617口	319,981,462,175口	321,151,688,330口	321,123,608,578口
1万口当り基準価額(C/D)	4,170円	4,765円	4,857円	5,018円	5,113円	4,987円

*第110期末における元本額は339,610,443,201円、当作成期間（第111期～第116期）中における追加設定元本額は21,374,851,508円、同解約元本額は39,861,686,131円です。

*第116期末の計算口数当りの純資産額は4,987円です。

*第116期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は160,971,060,183円です。

■投資信託財産の構成

2015年3月16日現在

項目	第116期	期末
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	159,749,448	98.5
コール・ローン等、その他	2,439,071	1.5
投資信託財産総額	162,188,520	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=121.40円、1カナダ・ドル=94.78円、1オーストラリア・ドル=92.62円、1香港ドル=15.63円、1シンガポール・ドル=87.23円、1ニュージーランド・ドル=89.07円、1イギリス・ポンド=179.13円、1ユーロ=127.41円です。

(注3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第116期末における外貨建純資産（174,389,761千円）の投資信託財産総額（178,033,893千円）に対する比率は、98.0%です。

ダイワ・グローバルREIT・オープン（毎月分配型）

■ 損益の状況

第111期 自2014年9月17日 至2014年10月15日 第114期 自2014年12月16日 至2015年1月15日
 第112期 自2014年10月16日 至2014年11月17日 第115期 自2015年1月16日 至2015年2月16日
 第113期 自2014年11月18日 至2014年12月15日 第116期 自2015年2月17日 至2015年3月16日

項 目	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
(A) 配 当 等 収 益	58,837円	60,581円	49,830円	59,744円	85,358円	73,514円
受 取 利 息	58,837	60,581	49,830	59,744	85,358	73,514
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,743,640,325	21,019,445,942	4,404,698,343	6,965,538,748	4,830,707,432	△ 2,233,232,774
売 買 益	13,971,767	21,598,844,075	4,508,957,122	7,047,142,561	4,875,192,568	16,391,593
売 買 損	△ 1,757,612,092	△ 579,398,133	△ 104,258,779	△ 81,603,813	△ 44,485,136	△ 2,249,624,367
(C) 信 託 報 酬 等	△ 183,636,569	△ 217,652,998	△ 195,817,031	△ 217,986,478	△ 230,546,005	△ 200,443,714
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 1,927,218,057	20,801,853,525	4,208,931,142	6,747,612,014	4,600,246,785	△ 2,433,602,974
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	25,806,380,067	21,704,714,470	40,157,577,915	42,268,416,253	46,793,183,802	49,115,117,138
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△219,834,875,992	△213,084,379,497	△209,162,011,150	△206,815,308,190	△206,721,864,503	△206,046,956,305
(配当等相当額)	(18,370,860,396)	(17,989,671,796)	(18,044,427,350)	(18,295,031,754)	(19,159,917,270)	(19,827,844,475)
(売買損益相当額)	(△238,205,736,388)	(△231,074,051,293)	(△227,206,438,500)	(△225,110,339,944)	(△225,881,781,773)	(△225,874,800,780)
(G) 合 計 (D+E+F)	△195,955,713,982	△170,577,811,502	△164,795,502,093	△157,799,279,923	△155,328,433,916	△159,365,442,141
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,353,776,754	△ 1,313,516,468	△ 1,291,725,674	△ 1,599,907,310	△ 1,605,758,441	△ 1,605,618,042
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△197,309,490,736	△171,891,327,970	△166,087,227,767	△159,399,187,233	△156,934,192,357	△160,971,060,183
追 加 信 託 差 損 益 金	△219,834,875,992	△213,084,379,497	△209,162,011,150	△206,815,308,190	△206,721,864,503	△206,046,956,305
(配当等相当額)	(18,370,860,396)	(17,989,671,796)	(18,044,427,350)	(18,295,031,754)	(19,159,917,270)	(19,827,844,475)
(売買損益相当額)	(△238,205,736,388)	(△231,074,051,293)	(△227,206,438,500)	(△225,110,339,944)	(△225,881,781,773)	(△225,874,800,780)
分 配 準 備 積 立 金	24,550,100,619	41,193,051,527	43,074,783,383	47,416,120,957	49,787,672,146	47,785,894,462
繰 越 損 益 金	△ 2,024,715,363	—	—	—	—	△ 2,709,998,340

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：343,557,516円（未監査）

■ 収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
(a) 経費控除後の配当等収益	97,497,306円	280,116,582円	353,512,233円	571,369,888円	323,815,584円	276,395,366円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	18,570,788,343	3,855,418,909	6,176,242,126	4,276,431,201	0
(c) 収益調整金	18,370,860,396	17,989,671,796	18,044,427,350	18,295,031,754	19,159,917,270	19,827,844,475
(d) 分配準備積立金	25,806,380,067	23,655,663,070	40,157,577,915	42,268,416,253	46,793,183,802	49,115,117,138
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	44,274,737,769	60,496,239,791	62,410,936,407	67,311,060,021	70,553,347,857	69,219,356,979
(f) 分配金	1,353,776,754	1,313,516,468	1,291,725,674	1,599,907,310	1,605,758,441	1,605,618,042
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	42,920,961,015	59,182,723,323	61,119,210,733	65,711,152,711	68,947,589,416	67,613,738,937
(h) 受益権総口数	338,444,188,540口	328,379,117,152口	322,931,418,617口	319,981,462,175口	321,151,688,330口	321,123,608,578口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	50円	50円	50円
（ 単 価 ）	(4,170円)	(4,765円)	(4,857円)	(5,018円)	(5,113円)	(4,987円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

運用報告書 第20期（決算日 2015年3月16日）

（計算期間 2014年9月17日～2015年3月16日）

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの第20期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

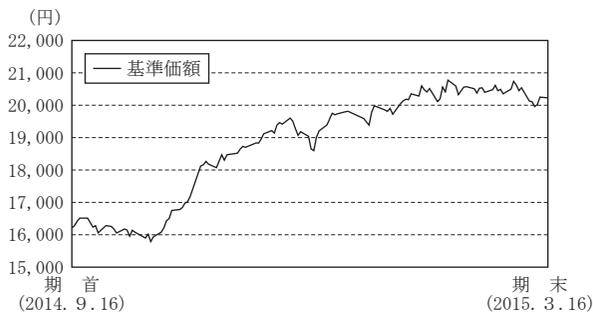
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	%	(参考指数)	%	
(期首)2014年9月16日	16,216	—	16,933	—	97.4
9月末	16,270	0.3	17,021	0.5	97.9
10月末	17,185	6.0	18,077	6.8	97.8
11月末	19,119	17.9	20,075	18.6	97.8
12月末	19,814	22.2	21,015	24.1	97.3
2015年1月末	20,512	26.5	21,855	29.1	98.0
2月末	20,353	25.5	21,157	24.9	97.8
(期末)2015年3月16日	20,227	24.7	21,170	25.0	98.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P先進国REIT指数(除く日本、円換算)は、S & P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国REIT指数(除く日本、米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,216円 期末：20,227円 騰落率：24.7%

【基準価額の主な変動要因】

欧州を中心に海外リート市況が上昇したことに加えて、為替相場で米ドルなどに対して円安に振れたことがプラスに寄与し、当期の基準価額は大幅に値上がりしました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。期首から2014年9月下旬にかけて、米国の量的金融緩和策の終了が近づく中、米国の堅調な経済指標を受けて利上げ開始時期やその後の利上げペースに対する投資家の警戒が強まったため、海外リート市況は下落して始まりました。しかしその後は、米国経済には今後予想される利上げの影響を吸収するだけの力強さがあるとの見方が広まり市況が上昇に転じると、10月末の日銀の追加金融緩和を受けてECB(欧州中央銀行)の追加金融緩和に対する期待も強まったうえ、世界的に長期国債利回りが低下したことが支援材料となり、市場は力強く上昇しました。2015年2月から期末にかけては、米国の利上げ時期が近づいているとの見方を背景に長期国債利回りが上昇に転じたことがマイナス要

因となり、市況は上昇幅を縮小しました。

市場別では、各国・地域とも大きく上昇しましたが、ECBが2015年1月に国債買入れを含む量的金融緩和策の導入を発表したことが好感され、フランスなどユーロ圏の上昇率が大きくなりました。一方、中国経済の減速に対する懸念から香港やシンガポールは小幅の上昇にとどまりました。

○為替相場

為替相場では米ドル独歩高の展開となりました。米ドルは量的金融緩和策の終了や将来の利上げ観測の強まりを背景に買われました。米ドル円は、日銀の追加金融緩和も円売り米ドル買い要因となり、円安米ドル高が進みました。ユーロ円は、デフレ回避のためECBが国債購入策を含む量的金融緩和の導入を2015年1月に発表したことがユーロ売り要因となり、2015年1月以降に円高ユーロ安に大きく振れました。その他の通貨では、将来的な利上げ観測が根強い英ポンドは買われて小幅の円安英ポンド高となりましたが、RBA(オーストラリア中央銀行)が利下げを実施したオーストラリア・ドルは売られて小幅の円高オーストラリア・ドル安に振れました。

◆前期における「今後の運用方針」

世界のリート市場は中長期的に魅力的であるとと考えており、高位の組入比率を維持する方針です。また、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしてポートフォリオを構築する方針です。

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク(以下、C&S)に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないましたが、ECBによる追加金融緩和と景気持ち直しへの期待から、割安感のあるイタリアのオフィスリートやベルギーの産業施設リートを新たに組入れたほかフランスの商業施設リートなどを買い増し、ユーロ圏の組入比率を上げました。一方、リート価格の相対的な魅力度の観点から米国の大手商業施設リートやオーストラリアのオフィスリートを一部売却し、米国やオーストラリアの組入比率を下げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ24.7%、25.0%となりました。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では住宅施設やオフィスを保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設に加えてユーロ圏の商業施設、パリなど主要都市のオフィスを保有するリートに注目しています。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	13円 (13)
有価証券取引税 (投資信託証券)	3 (3)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合計	19

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2014年9月17日から2015年3月16日まで)

	買付			売付		
	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価
外	アメリカ	千口 9,428.052 (△ 562,607)	千アメリカ・ドル 272,238 (210)	千口 12,765.042 ()	千アメリカ・ドル 418,110 ()	
	カナダ	千口 ()	千カナダ・ドル ()	千口 334.7 ()	千カナダ・ドル 15,354 ()	
	オーストラリア	千口 38,198.652 (△ 33,872.31)	千オーストラリア・ドル 33,773 ()	千口 19,322.494 ()	千オーストラリア・ドル 79,011 ()	
国	香港	千口 5,536 ()	千香港ドル 42,331 ()	千口 5,234 ()	千香港ドル 85,388 ()	

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2014年9月17日から2015年3月16日まで)

当				期			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	691.649	5,844,348	8,449	DEXUS PROPERTY GROUP (オーストラリア)	9,830.582	4,412,071	448
HEALTH CARE REIT INC (アメリカ)	528.445	3,796,495	7,184	PROLOGIS INC (アメリカ)	787.339	4,044,819	5,137
WERELDHAVE NV (オランダ)	319.199	2,571,562	8,056	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	177.988	3,603,074	20,243
LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	979.004	2,206,251	2,253	UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)	103.233	3,204,907	31,045
FONCIERE DES REGIONS (フランス)	198.719	2,186,768	11,004	ESSEX PROPERTY TRUST INC (アメリカ)	125.28	3,054,665	24,382
DDR CORP (アメリカ)	981.888	2,164,392	2,204	VENTAS INC (アメリカ)	420.294	2,913,846	6,932
WP GLIMCHER INC (アメリカ)	873.134	1,744,275	1,997	UDR INC (アメリカ)	714.767	2,666,641	3,730
BIOMED REALTY TRUST INC (アメリカ)	652.41	1,580,102	2,421	KIMCO REALTY CORP (アメリカ)	795.982	2,435,179	3,059
INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)	34,121.153	1,450,631	42	PUBLIC STORAGE (アメリカ)	112.023	2,377,438	21,222
PENN REAL ESTATE INVEST TST (アメリカ)	617.035	1,450,298	2,350	SUNTEC REIT (シンガポール)	13,192.425	2,217,283	168

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

	買付		売付		
	口数	金額	口数	金額	
外	シンガポール	千口 43,384.831 ()	千シンガポール・ドル 56,223 (△ 17)	千口 15,559.805 ()	千シンガポール・ドル 28,972 ()
	イギリス	千口 3,300.399 ()	千イギリス・ポンド 27,041 ()	千口 3,829.533 ()	千イギリス・ポンド 29,950 ()
	ユーロ (オランダ)	千口 780.51 (△ 541.287)	千ユーロ 21,385 (2,777)	千口 0.01 ()	千ユーロ 0 ()
ユーロ (ベルギー)	千口 100.947 ()	千ユーロ 5,653 ()	千口 ()	千ユーロ ()	
ユーロ (フランス)	千口 395.766 (875.708)	千ユーロ 24,899 (△ 0)	千口 310.408 ()	千ユーロ 37,400 ()	
ユーロ (ドイツ)	千口 178.496 ()	千ユーロ 2,033 ()	千口 250.31 ()	千ユーロ 3,069 ()	
ユーロ (イタリア)	千口 10,768.296 ()	千ユーロ 6,844 ()	千口 ()	千ユーロ ()	
ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 12,224.015 (334.421)	千ユーロ 60,815 (2,777)	千口 560.728 ()	千ユーロ 40,470 ()	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	195,315	35,934	4,362,394	2.5
BIOMED REALTY TRUST INC	652.41	14,085	1,709,983	1.0
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	788,578	30,265	3,674,246	2.1
VORNADO REALTY TRUST	301.12	31,846	3,866,159	2.2
EQUITY RESIDENTIAL	1,024.11	78,876	9,575,661	5.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	496,009	10,316	1,252,482	0.7
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	674.794	11,046	1,341,030	0.8
PHYSICIANS REALTY TRUST	422.28	6,992	848,944	0.5
CYRUSONE INC	406.53	12,330	1,496,868	0.9
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	410.033	11,107	1,348,486	0.8
WP GLIMCHER INC	873.134	14,450	1,754,274	1.0
AMERICAN ASSETS TRUST INC	360.588	15,123	1,835,939	1.0
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	22	2,735	0.0
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	478.9	7,638	927,308	0.5
SUN COMMUNITIES INC	164.875	11,148	1,353,470	0.8
PROLOGIS INC	166.377	7,062	857,412	0.5
BRANDYWINE REALTY TRUST	910.495	13,830	1,679,012	1.0
DDR CORP	782.823	14,419	1,750,539	1.0
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR	346.899	7,215	875,961	0.5
HEALTH CARE REIT INC	379.113	28,441	3,452,744	2.0
HOME PROPERTIES INC	222.203	14,843	1,801,959	1.0
KILROY REALTY CORP	303.176	22,410	2,720,667	1.6
MACERICH CO/THE	215.919	20,380	2,474,204	1.4
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	501.164	14,684	1,782,650	1.0
PENN REAL ESTATE INVEST TST	632.715	14,191	1,722,884	1.0
PS BUSINESS PARKS INC/CA	133.042	10,498	1,274,498	0.7
REGENCY CENTERS CORP	450.979	29,462	3,576,742	2.0
SL GREEN REALTY CORP	288.173	36,719	4,457,687	2.5
WEINGARTEN REALTY INVESTORS	405.363	14,236	1,728,292	1.0
STRATEGIC HOTELS & RESORTS I	663.868	8,132	987,271	0.6
CUBESMART	951.798	22,329	2,710,762	1.5
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	1,161.62	19,131	2,322,610	1.3
EXTRA SPACE STORAGE INC	506.171	32,739	3,974,531	2.3
EDUCATION REALTY TRUST INC	301.672	10,537	1,279,240	0.7
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	1,533.116	22,000	2,670,826	1.5
DOUGLAS EMMETT INC	546.991	15,381	1,867,300	1.1
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	879.092	13,801	1,675,531	1.0
アメリカ・ドル 通貨計	19,532,641 37銘柄	683,635	82,993,318	< 47.3% >
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	451.217	17,092	1,619,989	0.9
カナダ・ドル 通貨計	451,217 1銘柄	17,092	1,619,989	< 0.9% >
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
SCENTRE GROUP	8,531.811	33,359	3,089,745	1.8
NOVION PROPERTY GROUP	21,487.233	56,511	5,234,087	3.0
DEXUS PROPERTY GROUP	1,159.77	8,907	824,969	0.5
WESTFIELD CORP	8,719.634	85,190	7,890,374	4.5
GOODMAN GROUP	7,476.572	45,906	4,251,827	2.4
INGENIA COMMUNITIES GROUP	34,121.153	13,477	1,248,318	0.7
オーストラリア・ドル 通貨計	81,496,173 6銘柄	243,352	22,539,324	< 12.9% >
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	14,784.07	122,707	1,917,922	1.1
LINK REIT	5,244.42	248,323	3,881,292	2.2
CHAMPION REIT	21,010.376	78,999	1,234,754	0.7
香港・ドル 通貨計	41,038,866 3銘柄	450,030	7,033,970	< 4.0% >

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	15,344.971	15,882	1,385,390	0.8
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	12,648	31,493	2,747,179	1.6
SUNTEC REIT	2,512.13	4,647	405,396	0.2
KEPPEL REIT	19,011.064	23,098	2,014,877	1.1
CDL HOSPITALITY TRUSTS	4,859	8,357	729,022	0.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	11,287.8	23,027	2,008,654	1.1
シンガポール・ドル 通貨計	65,662,965 6銘柄	106,506	9,290,521	< 5.3% >
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
LAND SECURITIES GROUP PLC	4,202.021	51,264	9,183,037	5.2
SEGO PLC	2,104.512	8,876	1,590,106	0.9
HAMMERSON PLC	5,718.154	37,482	6,714,240	3.8
DERWENT LONDON PLC	627.258	21,383	3,830,377	2.2
BIG YELLOW GROUP PLC	2,431.914	14,956	2,679,116	1.5
イギリス・ポンド 通貨計	15,083,859 5銘柄	133,963	23,996,878	< 13.7% >
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	430.061	27,442	3,496,409	2.0
NSI NV	2,802.876	12,004	1,529,521	0.9
国 小 計	3,232,937 2銘柄	39,446	5,025,930	< 2.9% >
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	100.947	7,135	909,190	0.5
国 小 計	100,947 1銘柄	7,135	909,190	< 0.5% >
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
UNIBAIL-RODAMCO SE	126.556	32,265	4,110,941	2.3
FONCIERE DES REGIONS-RTS	181.84	225	28,728	0.0
GECINA SA	158,349	19,271	2,455,327	1.4
KLEPIERRE	1,376.775	60,853	7,753,338	4.4
FONCIERE DES REGIONS	166.23	14,910	1,899,788	1.1
国 小 計	2,009,75 5銘柄	127,526	16,248,125	< 9.3% >
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	813.063	10,212	1,301,120	0.7
国 小 計	813,063 1銘柄	10,212	1,301,120	< 0.7% >
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	588.33	5,848	745,093	0.4
国 小 計	588,33 1銘柄	5,848	745,093	< 0.4% >
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	10,768.296	7,968	1,015,271	0.6
国 小 計	10,768,296 1銘柄	7,968	1,015,271	< 0.6% >
ユーロ通貨計	17,513,323 11銘柄	198,137	25,244,731	< 14.4% >
合 計	240,779,044 69銘柄	-	172,718,734	< 98.5% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2015年3月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	172,718,734	97.0
コール・ローン等、その他	5,315,159	3.0
投資信託財産総額	178,033,893	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=121.40円、1カナダ・ドル=94.78円、1オーストラリア・ドル=92.62円、1香港ドル=15.63円、1シンガポール・ドル=87.23円、1ニュージーランド・ドル=89.07円、1イギリス・ポンド=179.13円、1ユーロ=127.41円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(174,389,761千円)の投資信託財産総額(178,033,893千円)に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月16日現在

項目	当期末	
	当	末
(A) 資産	178,869,683	586,122
コール・ローン等	4,155,268	122
投資信託証券(評価額)	172,718,734	398
未収入金	1,722,254	762
未収配当金	273,426	304
(B) 負債	3,475,839	682
未払金	3,198,339	682
未払解約金	277,500	000
(C) 純資産総額(A-B)	175,393,843	904
元本	86,713,865	485
次期繰越損益金	88,679,978	419
(D) 受益権総口数	86,713,865	485口
1万口当り基準価額(C/D)		20,227円

*期首における元本額は98,709,229,364円、当期中における追加設定元本額は413,482,662円、同解約元本額は12,408,846,541円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)78,978,320,467円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)61,293,463円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)36,051,708円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)39,148,974円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)179,393,001円、6資産バランスファンド(分配型)313,070,088円、6資産バランスファンド(成長型)595,223,606円、ダイワ三資産分散ファンド(インカム&キャッシュ、外債、内外リート)(隔月分配型)31,606,851円、りそなワールド・リート・ファンド3,588,976,891円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)117,171,896円、『しがきん』SRI三資産バランス・オープン(奇数月分配型)9,035,372円、常陽3分法ファンド543,441,876円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)118,280,264円、ダイワ・海外株式&REITファンド(毎月分配型)37,112,246円、スマート・インカム・バランス167,563円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)166,067,434円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)224,562,546円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)235,424,023円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)435,672,867円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)951,827,901円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)21,560,443円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)30,456,005円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は20,227円です。

■損益の状況

当期 自2014年9月17日 至2015年3月16日

項目	当期	
	当	期
(A) 配当等収益	2,598,517	586,122
受取配当金	2,597,822	660
受取利息	694	926
(B) 有価証券売買損益	35,031,770	853
売買益	39,072	826,614
売買損	△4,041	055,761
(C) その他費用	△31,775	649
(D) 当期損益金(A+B+C)	37,598,512	790
(E) 前期繰越損益金	61,361,837	750
(F) 解約差損益金	△10,645	247,459
(G) 追加信託差損益金	364,875	338
(H) 合計(D+E+F+G)	88,679,978	419
次期繰越損益金(H)	88,679,978	419

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。